

1. 能登町における災害復旧事業（公災）の発注方針及び発注状況

※被害額及び被害箇所数は査定に基づき整理しています。

No.	区分	7年度	8年度	9年度	10年度	被害額 (億円)	被害箇所数（査定終了箇所数）			担当課		
							うち発注済箇所数		うち完了箇所数			
							6年度実績	7年度				
1	上水道	・道路の優先度及び上下水の被災度を考慮した区域		・その他地区の被災箇所	概ね完了	34.0億円	1,085件（〃）	9件	19件	17件	建設水道課	
2	下水道					①公共下水 68.3億円 ②農集排 31億円 ③漁集排 4.0億円 ④浄化槽（町）5.0億円 ⑤浄化槽（個人）－	①15km（〃） ②31km（〃） ③1.2km（〃） ④208基（176基） ⑤546基（点検数） 254基（申請数）	① 0km ② 0km ③ 0km ④139基 ⑤173基 （町受付数）	①8.2km ②13km ③1.2km ④31基 ⑤92基 （町受付数）	① -km ② -km ③ -km ④147基 ⑤261基 （精算済数）		
3	道路（町）	・主要幹線道路（緊急輸送道路、幹線1・2級町道） ・不通道路 ・孤立集落、重要路線、地域拠点へのアクセス道路等		・左記以外の道路（集落内道路、生活道路等）	概ね完了	236億円	456件（〃）	43件	22件	56件		
4	橋梁（町）					25億円	24件（〃）	0件	0件	0件		
5	河川（町）	・人家連担（近接）部で特に被害が甚大な区間 ・農地・農業用施設部		・左記河川におけるR7～R8実施以外の区間	概ね完了	13億円	13件（〃）	0件	0件	0件		
6	砂防	・急傾斜地崩壊防止施設	概ね完了			0.9億円	3件（〃）	0件	3件	0件		
7	農林治山	・各地区の営農ニーズを踏まえた優先整備施設 ・避難路や幹線道路へのアクセス路となる農道・林道 ・林地崩壊箇所		・その他地区の被災箇所	概ね完了	①農地 42.5億円 ②農業施設131.6億円 ③林道 14.4億円 ④治山 12.0億円	① 241件（〃） ② 475件（〃） ③ 295件（〃） ④ 34件（〃）	① 10件 ② 29件 ③ 0件 ④ 11件	① 11件 ② 30件 ③ 8件 ④ 20件	① 10件 ② 18件 ③ 3件 ④ 21件		農林水産課
8	漁業施設	・漁業活動に不可欠な施設 ・背後集落に被害が及ぶ施設		・その他地区の被災箇所	概ね完了	46.7億円	140件（〃）	9件(成立) 4件(不調)	41件(成立) 44件(不調)	7件		

※上記内容は、令和8年2月時点の予定です。内容が変更となることがありますのでご了承下さい。

※資料の見方		スケジュールの見通しが立っている工事や事業に関するもの
		工事や事業の実施に係る準備や調整に関するもの

2. 施設の復旧状況と今後の見通し（施設編）

No.	区分	施設名	現時点の状況及び今後の事業実施方針	実施スケジュール					担当課
				6年度	7年度	8年度	9年度	10年度以降	
1	小学校	宇出津・小木	復旧工事完了。						教育委員会
		鵜川	現在工事中、令和8年度中に完成予定。						
		柳田	入札不調が続き現在工事内容等を再検討し応札方法を調査した結果、年度内に随意契約を予定。						
		松波	現在は仮設校舎。解体工事中、新築は入札不調となったが、工事内容等を再検討し年度内に再入札公告予定。校舎体育館新築後、仮設校舎体育館を解体し、グラウンドを整備する。それまでは旧小学校のグラウンドを利用。どちらも令和9年度中の完成予定。						
2	中学校	能都・小木	復旧工事完了。						
		柳田	校舎・体育館は工事完了。外構の復旧工事中、令和8年度中に完成予定。						
		松波	復旧工事中。令和7年度中に復旧工事完成予定。						
3	公民館	公民館全般	町立公民館（全15館）ほぼ全ての館に壁のクラックや駐車場の亀裂などの被害。公民館など社会教育施設は令和7年度から国の災害復旧事業が開始。国に事業申請を行い、順次復旧工事を進める。また今後旧耐震基準の公民館（築40年越え6館）の建替えを計画的に行う予定。						
		秋吉	現在、新築工事中。講堂・伝承館の解体工事完了。新築後に現公民館部分を解体。令和8年度中に完成予定。						
		不動寺	現在実施設計中。令和8年度に新築及び解体工事を行う予定。						
		高倉・瑞穂・鵜川・神野・岩井戸	令和8年度から順次、建替えの設計・工事を進めて行く予定。（高倉→瑞穂→鵜川→神野→岩井戸）						
4	児童施設	柳田保育所	柳田保育所の建築工事については、令和6年度完了。令和7年11月に外構工事完了済。						
		こどもみらいセンター	施設災害復旧工事の実施にあたって関連する河川災害復旧工事との調整を要するため、令和8年度に復旧工事を実施して行く予定。						
		まつなみキッズセンター	令和8年度よりまつなみキッズセンターの建替え予定。令和7年度に修正実施設計、令和8年度に新築（改築）工事を行う予定。現施設は令和9年度に解体工事を行う予定。						

※上記内容は、令和8年2月時点の予定です。内容が変更となることがありますのでご了承下さい。

各種支援状況（令和8年2月末現在）

別紙③

(1) 家屋被害状況

(単位：棟数)

罹災区分	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
地震	住家	329	114	192	852	1,142	3,852
	住家以外	1,235	250	414	2,316	547	2,979
豪雨	住家	0	0	0	4	1	75
	住家以外	10	4	2	3	2	18
合計	1,574	368	608	3,175	1,692	6,924	14,341

(2) 家屋解体実施見込（公費・自費含む）

(単位：棟数)

区分	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	その他	合計
住家	222	78	113	430	4	847
非住家	1,014	212	311	1,636	525	3,698

(3) 被災者生活再建支援金申請数

(単位：世帯数)

区分	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	長期避難	合計	左記の内 町外転出数	
対象世帯数	328	111	119	458	20	1,036	-	
基礎支援金(国)	314	111	103	423	20	971	-	
加算支援金	建設	41	10	12	71	0	134	19
	購入	23	12	11	38	2	86	49
	補修	34	23	37	168	0	262	6
	賃貸	2	3	1	17	0	23	13
	計	100	48	61	294	2	505	87

(4) 県災害義援金(居住住家の罹災判定分)

(単位：世帯数)

区分	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊	合計
	260万円	195万円	130万円	65万円	55万円	16万円	
対象世帯数	909	37	93	479	1,138	3,872	6,528
申請済世帯数	900	36	86	449	1,080	3,479	6,030
申請率	99.0%	97.3%	92.5%	93.7%	94.9%	89.9%	92.4%

(5) 住民一律義援金関係

区分	対象数	交付済	交付率
人数	15,189	14,910	98.2%

県災害義援金(全住民一律5万円)

町被災者応援給付金(町民一律3万円)

町災害義援金(町民一律3万円)

(6) 県災害義援金(人的)

区分	死亡	重症
認定数	84	33

※リバースモーグージ申請数

区分	新築	補修
件数	4	1

(7) 住まい創生支援金の申請状況（令和7年10月～）

(単位：件)

区分	補助金	6年度実績	7年度見込	条件等(り災区分：半壊以上)
①新築	最大300万円	-	22	新築は40㎡以上等
②修繕	最大100万円	-	28	(1)支援上限額100万円、(2)工事請負費等の10%、(3)住宅再建に係る既存支援制度の申請から算出した支援額のうちのいずれか低い額を支給。

(8) 定住住宅助成事業の申請状況

(単位：件)

区分	補助金	6年度実績	7年度見込	条件等
①新築	最大300万円	7	25	①新築は40㎡以上等、②中古住宅購入は「能登町ふるさと空き家情報」に登録された物件等々の諸条件があるので、事前にふるさと振興課(☎62-8526)までご相談ください。
②中古住宅購入	最大200万円	6	1	

(9) 子育て世帯住宅取得支援金の申請状況（令和7年10月～）

(単位：件)

区分	補助金	6年度実績	7年度見込	条件等
①新築	最大100万円	-	10	能登町定住住宅助成金・能登町創生住まい支援金の交付を受けた方で18歳未満の子がいる世帯
②中古住宅購入		-	0	

(10) なりわい関係支援補助金申請状況

区分	国・県		町		国県補助金採択件数			
	補助率	上限	補助率	上限	6年度	7年度	合計	
					実績	見込		
①なりわい再建支援補助金	3/4	15億円	3/5	300万円	10	28	38	
②中小企業者持続化補助金	(1)事業用資産への直接被害分	1/2	200万円	2/3	100万円	0	3	3
	(2)地震による売上減少の間接的な被害分	1/2	100万円	2/3	100万円	0	0	0
③小規模事業者持続化補助金	(1)事業用資産への直接被害分	2/3	200万円	2/3	100万円	75	75	150
	(2)地震による売上減少の間接的な被害分	2/3	100万円	2/3	100万円	0	0	0
	(3)上記(1)及び(2)への県の上乗せ分	2/3	100万円			13	12	25
④営業再開支援補助金	(1)小規模事業者	2/3	300万円	2/3	100万円	14	22	36
	(2)中小企業	1/2	300万円	2/3	50万円	1	0	1
⑤チャレンジ支援補助金	(1)小規模事業者	2/3	300万円	2/3	100万円	0	2	2
	(2)中小企業	1/2	300万円	2/3	100万円	0	0	0
⑥起業促進補助金	(1)新たな起業	2/3	300万円	2/3	100万円	0	3	3
	(2)既存事業者の第二創業・多店舗展開	1/2	300万円	2/3	100万円	0	1	1
	(3)第三者承継					0	0	0

各種支援状況（令和8年2月末現在）

(11) 宅地復旧・住宅耐震化・住宅修理事業の申請状況

区 分	5年度	6年度	7年度	合計	
	実績	実績	見込		
①被災宅地等復旧支援事業	0	51	72	123	
②住宅耐震化促進事業	0	2	1	3	
③住宅の応急修理	半壊以上（最大70.6万円）	13	192	79	284
	準半壊（最大34.3万円）	24	467	170	661
④住宅復旧支援事業	準半壊（最大30万円）		226	224	450
	一部損壊（定額15万円）		494	349	843

※上記①補助額：対象工事費から50万円を控除した額の5/6（上限958.3万円）（単位：件数）

※上記④補助条件：工事費等が50万円以上（準半壊は、応急修理の工事費を含めても可。）

(12) 専門家による

無料合同相談会

年度	実施回数	相談組数
6	13	342
7	18	212

(13) 住まいの無料

個別訪問相談

年度	開催月	訪問件数
6	9～3月	125
7	4～2月	135

(14) コミュニティ・カーシェアリング補助金申請状況

実施団体	年度	活動月	活動回数	活動人数	会員数
うかわカーシェア会	6	11～3月	45	145	29
	7	4～2月	92	242	29

※補助額：年額 最大18万円（月15千円×12か月）

(15) 仮設住宅の状況

No.	団地名	建設戸数	入居世帯数	
			R7.5末	R8.2末
①	ふじなみ	123	111	105
②	しあけがおか	30	27	27
③	うかわ	81	77	65
④	おぎ第1	26	25	24
⑤	おぎ第2	40	30	27
⑥	しろまる	42	38	35
⑦	まつなみ第1	76	74	66
⑧	まつなみ第2	22	22	21
⑨	やなぎだ第1	38	38	33
⑩	やなぎだ第2	20	20	16
⑪	かんまち	34	33	28
⑫	いわいど	22	22	19
⑬	みずほ	12	11	10
⑭	その他	5	5	5
合計		571	533	481

(16) みなし仮設住宅の状況

入居世帯数	R7.5	R8.2
		132

(17) 町への義援金・寄付金・ふるさと納税等の状況

区 分	4年度	5年度	6年度	7年度
	実績	実績	実績	見込
義援金		383	338	139
災害見舞金		51	131	36
寄付金	3	11	66	15
一般寄付金	1	3	5	2
指定寄付金	2	8	61	13
個人版ふるさと納税	162	717	1,070	519
返礼品あり	162	209	743	465
返礼品なし		508	327	54
企業版ふるさと納税	7	102	344	101
通常分	7	2	1	1
災害支援分		100	343	100
合計	172	1,264	1,949	810

百万円未満は四捨五入

（単位：百万円）

能登町公共施設等総合管理計画・個別施設計画に関する公共施設の再編手法・方向性 抜粋 | 2026.3月時点

説明 NO	分類	施設名	再編手法	再編の方向性・留意事項など
82	社会福祉施設	能登七見健康福祉の郷「なごみ」	建物:除却 機能:集約化(新設 or 既設)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 各小学校のプール機能を集約化し、屋内プールを整備する。新総合体育館との複合化施設として計画予定 ✓ 温浴機能については民間による運営の可能性を検討 ✓ なごみの温泉・プール棟部分は除却する。 ✓ 復興計画期間において、民間の活用状況によってデイサービス・食堂部分等は残すことも検討。
	介護福祉施設	七見デイサービスセンター(なごみ併設施設)	建物:維持(転用・譲渡・貸付) 機能:廃止	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 被災程度が小さいため、転用や譲渡、貸付を検討 ✓ ※復興期において、民間の利用状況によってはデイサービス・食堂部分等は災害復旧として残すことも検討
229~231	体育館	能都体育館	建物:除却 機能:集約化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 能都・柳田・内浦体育館は修繕せず、既存施設は除却し、新しく総合体育館を整備する。 ✓ 新総合体育館の整備場所については柳田植物公園内で検討し、屋内プール・武道館と集約化。 ✓ 新総合体育館が整備されるまでは、当面は小中学校体育館の開放で対応。
		柳田体育館		
		内浦体育館		
		能都第二体育館	建物:維持 機能:維持	
		内浦スポーツ研修センター	建物:集約化 機能:除却	
	野球場	能都野球場	建物:除却 機能:集約化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 柳田野球場は維持とし、その後の再整備方針については、後期を目途に利用状況を見て検討する。 ✓ 内浦野球場は除却、能都野球場は現在活用中のため中期を目途に除却。 ✓ 跡地の利活用について検討が必要。
		柳田野球場	建物:維持 or 除却 機能:集約化	
		内浦野球場	建物:除却 機能:集約化	
	競技場	藤波運動公園多目的広場(ピアツツア)	建物:維持 機能:維持	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 維持としているが、現在仮設住宅用地として利用されており、その後の復旧方針については藤波運動公園内のその他の施設を含めて総合的に検討する。
		内浦陸上競技場(管理棟)	建物:除却 機能:除却	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 管理棟は除却するが、競技場としては内浦総合運動公園内その他の施設を含めて総合的に検討する。
	テニスコート	藤波運動公園管理中央センター、屋内テニスコート	建物:維持 機能:維持	
中学校	能都中学校(雄志館)	建物:除却 機能:複合化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 除却し、新しく整備する総合体育館への複合化を検討。 	
武道館	内浦第二体育館	建物:維持 機能:維持 or 複合化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 当面は維持の方針とするが、大規模修繕等が必要となった場合には除却を検討とし、新総合体育館への複合化を検討。 	

復興公営住宅の整備について

能登町では、昨年6月に「お住まいの再建に関する意向調査」を実施させていただきました。その結果をふまえ、本町の復興公営住宅を以下の校区・用地に整備いたします。今後、着手可能な団地から順に、住宅等の設計及び工事を進めていきます。

令和8年2月時点

校区	団地名(仮称)	計画戸数(戸)	住戸形式	入居時期(予定)	整備状況	
宇出津	宇出津第1団地 (旧しらさぎ保育所跡地)	30	中層共同	R9年4月	設計中	
	宇出津第2団地 (漆原集会所前)	8	低層長屋	R9年度	整備計画策定中	
	宇出津第3団地 (濱町地内)	16	中層共同	R10年度～	整備計画策定中 (港湾工事後)	
	宇出津第4団地 (大竹町地内)	4	低層長屋	R10年度～	整備計画策定中 (港湾工事後)	
鶺鴒川	鶺鴒川団地 (鶺鴒川支所裏)	24	低層長屋	R10年度～	候補用地検討中	
	瑞穂団地 (旧瑞穂小中学校跡地)	8	低層長屋	R9年度	整備計画策定中	
柳田	柳田第1団地 (天坂及び五郎左工門分地内)	52	低層長屋	R10年4月	事業者公募中	
	柳田第2団地 (建設仮設やなぎだ第1団地)	18	低層長屋	R11年度	整備計画策定中 (他団地完成後)	
松波	松波第1団地 (旧サロニカ駐車場跡地)	27	中層共同	R9年4月	設計中	
	松波第2団地 (旧シメノドラッグ跡地)	24	低層長屋	R9年度	公募準備中	
	松波第3団地 (建設仮設まつなみ第2団地)	9	低層長屋	R11年度	整備計画策定中 (他団地完成後)	
	白丸団地 (建設仮設しろまる団地横)	20	低層長屋	R9年度	基盤設計中 公募準備中	
小木	小木第1団地 (旧マルゲンセンター跡地)	12	低層長屋	R9年度	公募準備中	
	小木第2団地 (新町地内)	8	低層長屋	R10年度～	整備計画策定中 (港湾工事後)	
整備計画戸数		260	戸			

注)整備計画戸数については、変更する場合があります。

建設位置図はこちらから➡



◆入居要件

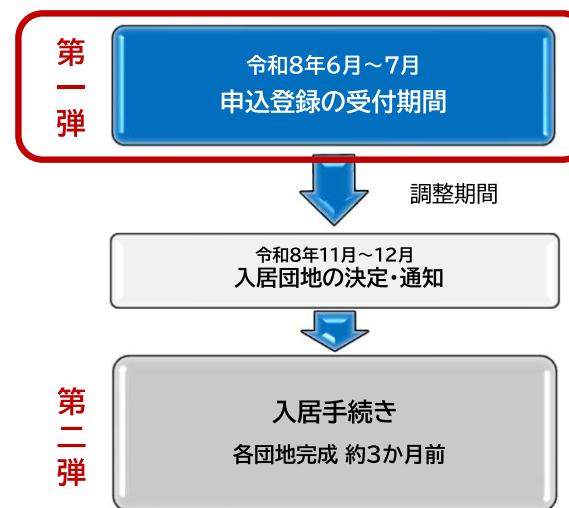
令和6年能登半島地震により住宅を失った世帯で、住宅に困窮している世帯の方が対象です。

次に掲げる**すべての要件を満たす**必要があります。

- ① 能登町内で居住していた持家又は賃貸住宅が被災し、その罹災証明が「全壊」「大規模半壊」「中規模半壊」「半壊」のいずれかであること。
※長期避難者世帯も対象となります。
- ② 被災した住宅が「解体済み」または「解体予定」の世帯であること。
※賃貸住宅の場合、自己都合によらず退去せざるを得なくなり、住宅を失った方
- ③ 住宅再建のための支援金※を受けていないこと。
※住宅再建のための支援金とは
・被災者生活再建支援金の加算支援金
・自宅再建利子助成事業給付金
・住宅耐震化補助制度 等
- ④ 被災した住宅以外で、居住できる住宅を所有していないこと。
- ⑤ 入居者及び同居する者が暴力団員でないこと。

◆入居申込みまでの流れ

入居申込みを2段階に分け実施します。まず第一弾として、**令和8年6月から「申込登録」の受付を開始します。**団地別計画戸数を確定するため、申込登録を行わなかった方は、復興公営住宅へ入居(手続き)できませんので、ご注意ください。



能登町役場 復興住宅課
石川県鳳珠郡能登町宇出津ト字50番地1
電話 0768-62-4704(直通)